

# チャレンジ 1

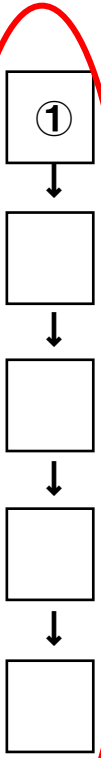
## 「関連問題」取扱要領

問一 Aさんは、グループワークで、「輝く葉」という作品を紹介するために、【あらすじメモ】を作成しました。次の①に続くように、②～⑤の順番を変えて、「輝く葉」の流れに沿った【あらすじメモ】を完成させなさい。

### 【あらすじメモ】

- ① 中学二年生の賢治は、庭の散策が習慣となっていた。
- ② ある秋の夜、月明かりでヤツデの葉が輝いているのを目にし、ヤツデの意外な美しさを知った。
- ③ 庭には、多くの樹木が植えられており、季節ごとに美しい姿を見せていたが、その中で、賢治が最も傾注しているのは、ヤツデであった。
- ④ 控えめでありながら、困難に負けず、生き生きと輝くヤツデに、賢治は元気をもらったように感じた。
- ⑤ ある日、そのヤツデが根元から切られているのを見つけ、心を痛めた。しかし、二か月後には、再び元気に芽吹き始めていることで、安心した。

別解なし



問二 Aさんは、グループワークで紹介するとき、②から⑤までの中から、特に強調したい内容を選び、文章中の表現を挙げながら、説明しようと考えました。あなたがAさんなら、②～⑤のどれを選び、文章中のどのような表現を挙げて説明しますか。

(ア) 特に強調したい内容

どれを選んでよい

(イ) 文章中の特徴的な「表現」を抜き出しましょう。

文章中の選んだ箇所から、特徴的な表現（**比喩表現、擬人化等**）を抜き出していればよい。

問三 文章中の特徴的な表現を一つ以上示しながら、「輝く葉」という作品を紹介しましょう。

◇県の重点課題「複数の情報を整理し、条件に合わせて書く」ことを踏まえた問題である。(関連↓「H31全国学力・学習状況調査」B3・三)

◇「問一」「問二」の解答を生かして書くことを意図している。ただし、新たな視点から書いても構わない。書けない生徒には、「問一」「問二」にフィードバックしながら個別に支援する。

◇文章の内容については、「あらすじ」をまとめながら、自分の考えを挿入できればよい。

◇書いた文章は、生徒同士で読み合うなどして推敲することが望ましい。○・×を付けることは想定していない。

問一 Aさんは、グループトークで、「輝く葉」という作品を紹介するために、【あらすじメモ】を作成しました。次の①に続くように、②～⑤の順番を変えて、「輝く葉」の流れに沿った【あらすじメモ】を完成させなさい。

【あらすじメモ】

- ① 中学二年生の賢治は、庭の散策が習慣となっていた。
- ② ある秋の夜、月明かりでヤツデの葉が輝いているのを目にし、ヤツデの意外な美しさを知った。
- ③ 庭には、多くの樹木が植えられており、季節ごとに美しい姿を見せていたが、その中で、賢治が最も傾注しているのは、ヤツデであった。
- ④ 控えめでありながら、困難に負けず、生き生きと輝くヤツデに、賢治は元気をもらったように感じた。
- ⑤ ある日、そのヤツデが根元から切られているのを見つけ、心を痛めた。しかし、二か月後には、再び元気に芽吹き始めていることで、安心した。



問二 Aさんは、グループトークで紹介するとき、②から⑤までの中から、特に強調したい内容を選び、文章中の表現を挙げながら、説明しようと考えました。あなたがAさんなら、②～⑤のどれを選び、文章中のどのような表現を挙げて説明しますか。

(ア) 特に強調したい内容

②

(イ) 文章中の特徴的な「表現」を抜き出しましょう。

「ヤツデは、自分が輝く瞬間を知っているのかも仕入れない。そして、その瞬間を楽しんでいるようにも見えた。」

問三 文章中の特徴的な表現を一つ以上示しながら、「輝く葉」という作品を紹介しましょう。

中学二年になる賢治は、自宅の庭の散策が習慣となっていた。庭には、様々な樹木が植えられていたが、賢治が特に傾注しているのは、庭の北西に植えられているヤツデだった。ある日、ヤツデが根元から切られているのを発見した賢治は心を痛めたが、快復を見届けて安心する。それほどに植物への愛情が強い賢治であった。

また、ある秋の夜、賢治は、月明かりに照らされて輝くヤツデの葉に心を奪われた。文章中の「ヤツデは、自分が輝く瞬間を知っているのかもしれない」という表現から、賢治がヤツデに「人としての生き方」を教えられたのではないかと考える。「輝く葉」の「輝く」は、個性の大切さを示しているようだ。